

大山阿津子 創作七宝焼

あとりえ・しっぽう 主宰

日本七宝指導協会

技術者課程（奨励賞受賞）

指導者課程（優秀賞受賞）

師範者課程（取得）

活動歴

山形県美術展山形放送賞受賞

村山市栄光賞受賞

東北現代工芸会員賞受賞

日本七宝指導者協会展

作品展 奨励賞受賞

出羽桜美術館分館

「斉藤真一 心の美術館」看板制作

七宝焼は、金属の胎にガラス質の釉薬を盛り高温で焼成する工芸です。

人類が火を発見してその歴史は始まりました。

世界中の古代遺跡からも出土されています。

日本では古墳時代のものが最古ですが、奈良時代遣唐使がもたらした有線七宝で一子相伝の秘法として珍重されました。

その後開国と共に西洋の釉薬や技法が普及、電気炉の開発で誰でも手軽に楽しめるようになりました。



熱き祈り 145.5×97.0

会期 2013年 5月23日(木)ー6月18日(火)

ワークショップ「手創り七宝焼」 開催日 6月8・9日(土・日) 10時より

講師 大山阿津子氏・大山芙由美氏 真下慶治記念美術館 学習室

材料費 1000円より（ブローチ・イヤリング・ペンダント・男性用タビソックス・ほか各種あり）

問い合わせ・申し込み は 当美術館で受付いたします

真下慶治記念美術館

〒995-0054 山形県村山市大字大淀1084-1

TEL 0237-52-3195 FAX 0237-55-2152 E-mail massimo@city.murayama.lg.jp HP. 真下慶治公式ホームページ検索

開館時間／午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日／水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始休 入館料／大人 300円 小・中学生 150円(15人以上の団体は大人 250円 小・中学生 100円)